

宇野千代の風呂敷



今の方々はご存知ないかもしれませんが、もう亡くなっていますが、宇野千代という女流作家がいました。

その美の感覚から、作家であるだけでなく、いろいろな分野で活躍した女性でした。桜のモチーフを幸福のシンボルとして、お財布や風呂敷まで彼女のブランドとして、出しています。

この写真は私がもっている宇野千代デザインの桜の風呂敷です。そしてその箱には言葉が添えられていました。

「時を包み、姿を包む。私は桜が大好き 宇野千代」素敵な言葉です。包むということはなんと愛のこもった言葉でしょう。

あなたを覆う愛

この言葉、包むから、同じ意味の覆うという言葉を使った題のトラクト「あなたを覆う愛」— 家庭文書伝道協会発行 — が私の手元にあります。ノアの箱舟のことから始まって神さまが、いかに私達をその愛で覆ってくださる方であるかが次のように書かれています。



「人間社会はあばくことでひしめいています。けれど、聖書には、覆ってくださるということが書いてあります。エデンの園で罪を犯して裸を恥じていたアダムとエバに、神は皮の衣を作っておおってくださいました。不倫の現場を押さえられ、広場に連れ出されてさらし者になっている女性を、キリストは『わたしもあなた罪にさだめない』とやさしく覆っておられます。『幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪を覆われた人は』



キリストの十字架は私達の恥を覆い、失意を包み、弱さをなぐさめる神の愛です。この愛によって『互いに熱心に愛し合いなさい、愛は多くの罪を覆うからです』という生き方をしたいと思うように、変えられるのです。」

宇野千代がいつている風呂敷の言葉はすてきだと思いましたが、神様の愛はもっともっとすばらしいものです。この覆う愛を多くの方にお知らせしたいものです。

「時を包み、姿を包む。私は桜が大好き 宇野千代」素敵言葉です。包むということはなんと愛のこもった言葉でしょう。

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話 & FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp

URL <http://www.oriocristianchurch.net>